

祝日/二十四節気	行事/記念日	季節商材	主な催事/商戦
啓蟄(3/6) 春分の日(3/21)	ひな祭り(3/3) ホワイトデー(3/14) さばの日(3/8) かつおの日(3/20) 連子鯛の日(3/24)	ひな祭り/蛤 ごちそう商材 刺身商材	ひな祭りホームパーティ ホワイトデー感謝 卒園/卒業 彼岸入り/彼岸明け 春のお花見/行楽 春休み

### 3月 水産売り場の提案はこれ!

2018年3月。3日はひな祭り。月末には首都圏では桜の開花。誰もが春を体感する月となります。3月の水産売り場は、ひな祭りから始まり、卒園/卒業など、お祝い、行楽に向けた売り場づくりが続きます。

今年のひな祭りは土曜日。

昨年(2017年)の3月3日は金曜日のなか、今年のひな祭りは、曜日まわりの良い日程といえます。

初節句のお祝いから、家族でのひな祭り、友人知人で集うひな祭りパーティなどさまざまなシーンが増えます。



ひな祭りに欠かせない水産売り場の核商品は、『ハマグリ』と『刺身関連』です。

お客さんはハマグリを目的に来店されます。

したがって、早い時間での品切れ/品薄はお客さんにご迷惑をかけるとともに、ハレの日のロイヤリティを失います。

水産売り場にとって、ハマグリの販売量/扱い量について毎年、頭を悩ませながらの展開を行なっています。今年の3月3日は土曜日ということで、昨年以上に集いやすい曜日であり、

お祝いにも好機な曜日です。したがって、当日にウエートが高まると考えられます。

具体的には、ハマグリは、3/1～3/3で計画した場合の構成は、10%/20%/70%と、より当日に集中が予測されます。



刺身関連では、寿司部で毎年伸長、人気/話題性のある、手まり寿司。

水産売り場では、手巻き寿司セット/チ  
ラシ寿司セット/寿司種セット等の、  
ひな祭りの定番に加え。

『切れ数を押さえての豪華多点盛り』  
の提案はいかがでしょう。

本鮪中とろ/大トロ/鮑/かに等、より御  
馳走感ある具材を加えての、大人のひ  
な祭りに向けた商品づくりです。



3月14日ホワイトデイ。

お刺身/お造りでの提案が主となります  
ますが、今年は、働き方改革/賃上げに  
向けた期待のなか、特に『生本鮪』を  
使ったの最上の御馳走を提案する好  
機だと考えられます。

3月は卒園/卒業、早いところの入社式な  
どお祝いのシーンが、曜日に関係なく地  
域、学校、職場、家庭で行なわれます。



したがって、ありがちな週末のみの御  
馳走提案でなく、平日からの御馳走提  
案が必要です。

本鮪/真鯛/鮑/伊勢海老等、目に入る御  
馳走を連想させる品揃え、供給体制が  
この3月求められると考えられます。